

病害虫防除技術情報第3号

平成23年5月26日

三重県病害虫防除所

クワシロカイガラムシの防除適期は 5月第6半旬から6月第1半旬です。

- 1 対象作物： チャ
- 2 対象害虫名： クワシロカイガラムシ
- 3 発生状況
 - 1) 巡回調査圃場（5月第2週）では、越冬雌成虫の寄生株率16.5%（平年14.9%）と、やや多い状況でした。
 - 2) 第1世代幼虫の孵化状況（表1）およびアメダス観測点の気温データによる孵化最盛日予測（表2）から、第1世代幼虫の孵化最盛日は5月23～27日頃と予想されます。
- 4 防除対策
 - 1) 防除適期は幼虫孵化最盛日から5～7日間です。下表を目安として、自園の孵化状況を確認して防除してください。標高や圃地の微気象によるずれがあります。
 - 2) 幼虫が白色の糸状物質に覆われると、薬剤の効果が著しく低下するので、発生を確認して適期防除を心がけましょう。
 - 3) 摘採作業のため現在防除できない園は、今回の防除を見送り、次回（7月中下旬）に防除してください。
 - 4) 薬液が樹冠内の枝に十分かかるよう、丁寧に散布してください。
 - 5) 周囲の作付け状況に留意し、飛散のないように散布してください。
 - 6) 農薬はラベルの表示を確認し、正しく使用してください。

表1 第1世代幼虫の孵化状況（亀山市・農業研究所茶業研究室）

調査日	第1世代幼虫 孵化卵塊率（%）
5/20	37.3
5/23	78.6
5/24	91.1

表2 有効積算温度計算シミュレーションによるアメダス観測点の孵化最盛日予測（計算日5/24）

地域	第1世代幼虫 予想孵化最盛日
四日市	5/27
亀山	5/25
粥見	5/25

予測される防除適期：5月第6半旬～6月第1半旬